

武蔵村山市 令和6年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	広域連携推進事業			
	施策名称	第6章 計画の推進に向けて 第3節 広域行政			
	所管部署	企画財政 部	企画政策 課	企画政策 係	内線 372
	根拠法令等	—			
	目的	市域を越えた広域的な連携による効率的な行政運営を推進する。			SDGsの取組 17 パートナーシップで目標を達成しよう 
内容	本市のほか、昭島市、東大和市、瑞穂町及び長野県栄村との連携により、各自自治体の小学校4年生から6年生までの子どもたちが本市の姉妹都市である栄村にて2泊3日の雪国体験を行う。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				1	事業全体の参加者数 ※令和4年度は未実施	人
			実績	—	64	
			達成率	—	107%	
2	事業実施後のアンケートで「楽しかった」と回答した参加者の割合 ※令和4年度は未実施	%	目標	—	90	90
			実績	—	93	
			達成率	—	103%	

事業経費		令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度予算
事業費(千円)		0	3,840	4,320
財源内訳	一般財源	-	0	0
	国都支出金	-	0	0
	その他	-	3,840	4,320
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	247	745	809
	所要人員(人)	0.03	0.10	0.10
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00
合計(事業費+人件費)		247	4,585	5,129

**市民・議会等から寄せられた意見**

平成29年9月決算特別委員会において、「貴重な体験事業なので継続してほしい」との意見があった。  
令和6年2月の事業実施時に保護者アンケートにおいて、雪国での体験、ウィンタースポーツでの満足度の高さ、親元を離れての宿泊行事に参加することで子どもの成長を感じた点等で高評価をいただいた。

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は少ない <input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある <input type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input type="checkbox"/> 非該当

令和5年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和5年度は、4年ぶりに事業を開催することができた。定員60人に対し、290名からの応募があったが、体調不良等で直前のキャンセルがあり、最終的には57名に、栄村からの7名を加えた計64名の参加となった。 雪国運動会、スキー体験、雪かきボランティア、栄村文化体験として絵手紙教室、震災復興記念館訪問など、2泊3日の旅程を無事実施することができた。	事業費の10分の8は東京都市長会の多摩・島しょ広域連携活動助成金の交付を受け、10分の2は参加費を徴収している。今般の物価高騰の影響で、事業費が上がっていることから、参加費の負担も増えることが予想される。

今後の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
平成22年度から実施している本事業は、令和2年度から令和4年度までは新型コロナウイルス感染症の影響で中止としたが、令和5年度については実施し、多数の応募をいただいた。 令和6年度についても、昭島市、東大和市、瑞穂町、栄村及び本市で構成する「子ども雪国体験事業実行委員会」において、令和7年2月に実施する方向で準備を進めていく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は「○」の記入不要)</p>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
	今後の方針		コスト																					
			削減	維持	増加																			
	成果	向上																						
維持			○																					
低下																								

武蔵村山市 令和6年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	広域連携推進事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第3節 地域交通 2 地域交通		
	所管部署	都市整備 部	交通企画・モノレール推進 課	交通企画・モノレール推進 係 内線 273
	根拠法令等	多摩・島しょ広域連携活動助成金交付要綱		
	目的	広域連携が可能なシェアサイクルプラットフォームを使用している8自治体において、新たな地域交通の担い手の一つとして、シェアサイクルが活用され定着するよう、広域利用のPR活動等を通じて促進を図るとともに、シェアサイクルを軸とした観光地等の相互連携を推進させるなど、新たな広域コミュニティの形成及びその活性化を行う。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを 
内容	令和5年10月から11月にかけてシェアサイクルを活用した広域的なキャンペーンを実施する。利用の動機付けとして、キャンペーンに参加するいずれかの2市をまたいで自転車の貸出・返却を行い、アプリのマップ上に表示された観光地にチェックインした場合、次回利用時に使用可能なクーポン券（200円分）などの特典を配布するなど、広域利用を促進させる。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
				1	シェアサイクルの利用促進	—
				実績	推進	
				達成率	—	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）				0	0	0	
財源内訳	一般財源			-	-	-	
	国都支出金			-	-	-	
	その他			-	-	-	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）			0	1,308	79	
	所要人員（人）			0.00	0.17	0.01	
	会計年度任用職員（千円）			0	0	0	
	所要人員（人）			0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）				0	1,308	79	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
		市民のニーズに適合しているか	<input type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 影響は大きい	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は少ない <input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある <input type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある <input type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和5年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題																		
令和5年10月1日から同年11月31日にキャンペーンを実施した。 【キャンペーン利用実績】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td>利用回数</td><td>77</td></tr> <tr><td>利用者数</td><td>56</td></tr> <tr><td>チェックイン回数</td><td>194</td></tr> </table> （参考）【同期間の市内シェアサイクル全利用実績】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><td></td><td>10月</td><td>11月</td><td>計</td></tr> <tr><td>利用回数</td><td>1,007</td><td>942</td><td>1,949</td></tr> <tr><td>利用者数</td><td>384</td><td>397</td><td>781</td></tr> </table>	利用回数	77	利用者数	56	チェックイン回数	194		10月	11月	計	利用回数	1,007	942	1,949	利用者数	384	397	781	現在、市内のサイクルポートは市の公共施設等を中心として22か所に設置されているが、利用者拡大のためには、サイクルポートを増設していく必要がある。 また、都有地（都立公園、都営住宅敷地）内には設置が難しいという課題もある。
利用回数	77																		
利用者数	56																		
チェックイン回数	194																		
	10月	11月	計																
利用回数	1,007	942	1,949																
利用者数	384	397	781																

今後の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
立川市、小平市、日野市、国分寺市、国立市、福生市、東大和市（令和6年度加入）、本市の8自治体及びOpenStreet株式会社で構成するシェアサイクル観光連携協議会は、令和4年度から令和6年度までの3か年を対象とし、多摩・島しょ広域連携活動助成金を用いて事業を実施していることから、今後の協議会の在り方や事業実施等について協議を行い、方向性を検討する。	<table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持																							
	低下																							
（廃止・休止・終了の場合は「○」の記入不要）																								